

## <アイデア>

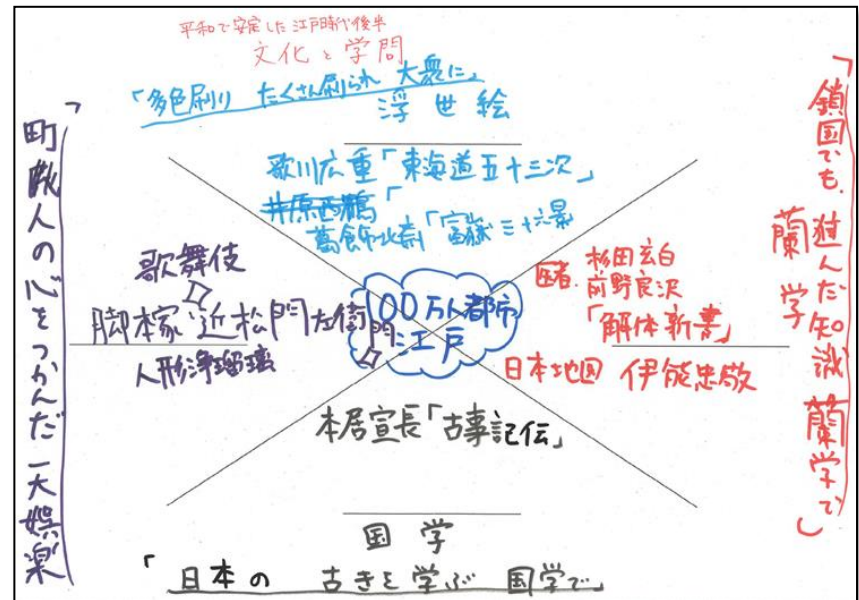
第6学年「(2)ア(ク)」町人の文化と新しい学問

江戸時代の文化についての知識を活用して、その特色を概念として表現するために、Xチャートを使用するアイデア

### 【単元の学習問題】

江戸時代には、どのような文化や学問が生まれたのでしょうか。

江戸時代の文化をまとめたXチャート



## 本単元に関する学習指導要領の内容

### 第6学年「(2)ア(ク)」(町人の文化と新しい学問)

(2) 我が国の歴史上の主な事象について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。その際、我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、大まかな歴史を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。

(ク) 歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を手掛かりに、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

### ＜本アイデアのポイント＞

- ・ 社会科の特質の一つは、具体的な事実から抽象的な概念を捉えさせるというところです。単元の終末で、Xチャートを活用して、既習内容を個別の知識として留めず、江戸時代の文化について概念として捉えることを期待しています。

まとめたい視点の数に合わせて、Yチャート、Xチャート、Wチャートなどにまとめることができます。今回は視点が四つなのでXチャートを使います。

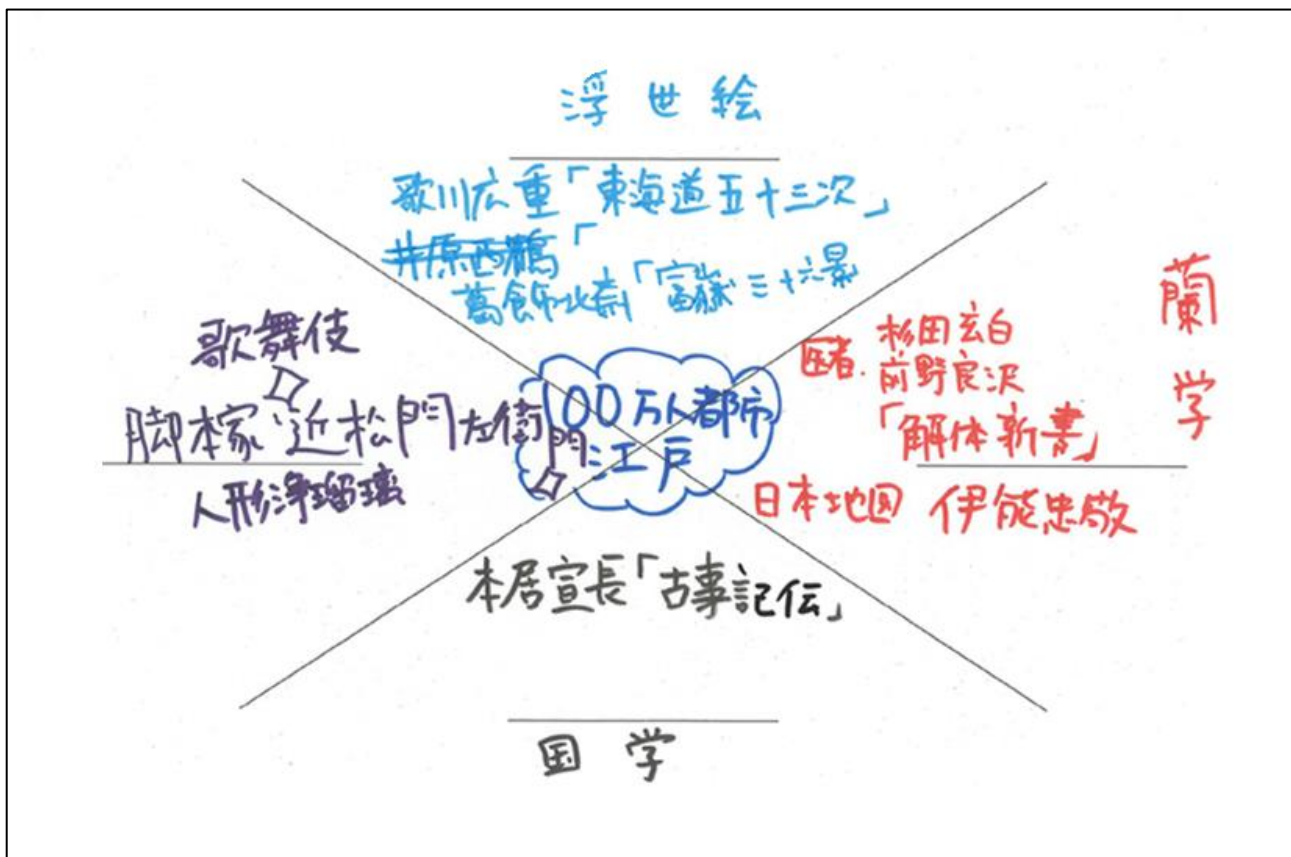


### 【展開例】

- ①江戸時代の文化について、Xチャートに整理する。
- ②4つの文化・学問の特色をそれぞれキャッチフレーズにする。
- ③江戸時代の文化の特色をまとめる。


## 展開① 江戸時代の文化について，Xチャートに整理する。

歌舞伎，浮世絵，蘭学，国学のそれぞれについてキーワードを整理しましょう。



展開② 4つの文化・学問の特色をキャッチフレーズにする。

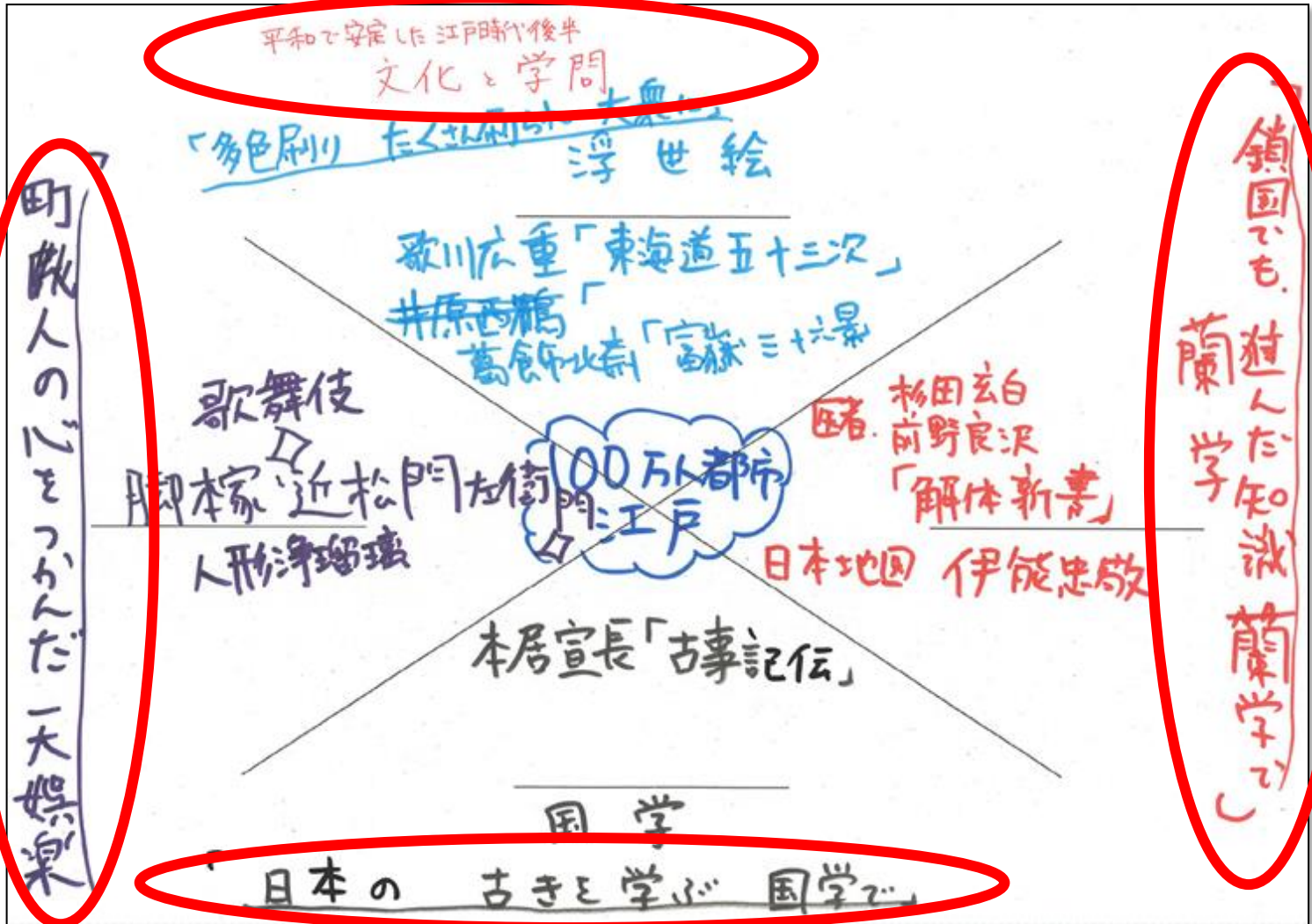
C 4講座で、実際に活動に取り組む様子。

A student with dark hair, wearing a white shirt, is shown from the chest up, leaning over a desk and writing in a notebook with a black pen. The background is slightly blurred, showing other people in the room.

浮世絵の特色を端的にキャッチフレーズにするって、意外に難しいな。でも、既習内容について繰り返して考えるので、知識の定着にもつながりそうだな。

展開② 4つの文化・学問の特色をキャッチフレーズにする。

(例) 受講者のXチャートとキャッチフレーズ



### 展開③ 江戸時代の文化の特色をまとめる。

※個別のキャッチフレーズを紹介し合い、共通する概念を押さえる。

歌舞伎

町人の心をつかんだ一大娯楽

浮世絵

多色刷り たくさん刷られて大衆に

国学

日本の古きを学ぶ 国学で

蘭学

鎖国でも進んだ知識 蘭学で

町人の文化が  
栄えた

学級全体で共通して  
押さえる概念

新しい学問が  
おこった

#### 【単元のまとめ】

江戸時代には、歌舞伎や浮世絵などの町人の文化が栄えるとともに、国学や蘭学などの新しい学問がおこった。

## 受講者の感想

- ・ キャッチフレーズをつけることで、これまで学習したことを整理し、まとめ直す機会になり、楽しいと思った。子ども同士で発表し合うのも充実すると思う。
- ・ 思考ツールを活用して、キャッチフレーズにすることで、概念化を図る方法が参考となった。グループや学級全体で練り合うことが大切だと思った。
- ・ Xチャートなどを用いることで、思考が整理されて、児童にとって分かりやすいなと思った。また、キャッチフレーズを作ることで、自分で要点を意識してまとめる学習にもつながると思ったので、授業でも生かしていきたい。